



社協だより

— 安心して暮らせる福祉のまちづくり —

2024年

3月

No.312



心配ごと相談所は
皆さんにとって身近で
相談しやすい場所です



3月の社協だより

今月号の表紙は「心配ごと相談所」です。
毎週水曜日に開設しています。身近な相談場所
として開設しています。

他にも当協議会が行った事業で「ボランティア活動保険」や「木山下辻団地ほっこり茶屋」
を紹介しています。

また、社協情報には3月の相談日やお
知らせ等をご紹介します。

もくじ

- P2 心配ごと相談員／在宅福祉課
福祉座談会／在宅福祉課
- P3 社会福祉士連絡会／在宅福祉課
高齢者の生きがいづくり／シルバー人材センター
- P4 認知症事業／地域福祉課
ボランティア活動保険／地域福祉課
- P5 社協情報／認知症講演会、いきぬこ〜会 など
- P6 地域サロン／柳島、惣領3町内、下寺中灰塚、北向
地域を支えるふくしの輪／木山下辻団地ほっこり茶屋（認知症カフェ）

社会福祉法人
益城町社会福祉協議会

心 配 ご と 相 談 員

在宅福祉課

対人援助について学びました

1月12日(金) 益城町交流情報

センターで、心配ごと相談の専門相談員(司法書士・行政書士・行政相談委員)と相談員(人権擁護委員・消費者地域相談員・民生児童委員)を対象に研修会を開催しました。

また、「相談を受ける側も元気でいること」の大切さを改めて学ぶ機会となりました。お互いに素晴らしいところを誉め合う等、日頃ではあまりない研修場面もあり、皆さん照れ笑いしながら受講されている様子が印象的でした。

心配ごと相談員としての相談だけではなく、日常の相談にも対応できるように、九州ルーテル学院大学人文学部心理臨床学科の西章男准教授を講師に招き「対人援助の実践」という内容で講義をして



講師の西先生



お互いに目をつぶって落ちないように棒を回す(信頼関係の構築)



最後はお互いに「ありがとう」

福 祉 座 談 会

在宅福祉課

上町、惣領1町内で開催

区長、民生委員、高齢者相談・地域福祉委員、地域の見守り活動をされている方等に参加いただき、地域包括支援センター、社協職員と一緒に福祉座談会を開催しています。

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)事業に取り組む中で、公的な福祉サービスや法制度では支援が困難な「制度のはざまの問題」や「複雑化・複合化した問題」に対して、地域の関係者や支援機関等と協働で重層的に支援していることが求められています。今後、このような問題は増えてくること予想されており、より地域の関係者や支援機関等との連携が必要になると感じています。

そこでCSW事業の周知と地域の身近な事例に沿って世帯の課題や支援方法を一緒に考えることで、地域での見守りや連携体制を考えるきっかけになればと企画し、開催しています。

1月は、上町と惣領1町内で開催しました。



1月23日(火)上町福祉座談会



1月25日(木)惣領1町内福祉座談会

会員紹介 ～タスキ～

No.43

綾俊雄さん
所属／一般作業班



高年齢者の生きがい づくり シルバー人材センター

第8回社会福祉士 連絡会

1月31日(水) 町内の事業所に所属する社会福祉士を対象に開催しました。この連絡会は、町内で活躍している社会福祉士の分野を越えた連携や相互理解を深めることを目的としており、当日は高齢者施設、児童福祉施設、医療機関、地域包括支援センター、行政から18名の参加がありました。

社会福祉士連絡会

在宅福祉課

今回は、熊本学園大学社会福祉学部の黒木邦弘教授より「共に考える分野・領域を超えた地域を基盤とするソーシャルワーク」というテーマでお話していただきました。講義では専門職としての大切な視点を再認識し、グループワークでは町の福祉施策に対するそれぞれの認識について意見交換を行いました。今回の連絡会を通じて、自身の業務に関連する福祉施策だけではなく、他分野への興味・関心をもつことや施策の動向を把握することの大切さを感じました。

会員登録のきっかけ

退職後も社会とつながり、自分の経験を活かしてまだまだ社会に貢献したいという思いが強かったため登録しました。

活動をとおして思うこと

多様な人々と交流ができ、新たな知識やスキルが身に付きました。また、自分の経験や能力が、まだまだ社会にとって価値があると実感でき、また依頼者からの感謝の言葉も大きなやりがいにつながっています。

趣味

ウォーキングとゴルフです。毎朝1〜2時間程度歩いています。車移動では気づかない町の変化を感じ取ることができ、心身の健康も維持しています。最近はゴルフをする機会が少なく、できるだけ皆と楽しむ時間を作りたいです。

これからやりたいこと

センター活動を通して得た経験を活かし、地域社会に貢献したいです。健康を維持し、趣味や興味のある分野を探求したいです。



グループワークの様子



講師の黒木邦弘先生



シルバー人材センターを通して様々なイベントに参加されています

業 事 症 知 認

地域福祉課

認知症の正しい知識、広がっています

1月11日（木）復興まちづくりセンターにじいろで町民を対象に、18日（木）益城中央小学校5年生を対象に認知症サポーター養成講座を行いました。

町民向け講座では、介護を終えられた有志の方を中心に結成された認知症カフェ（花カフェ）と同時に行いました。お茶を楽しみながら、認知症についての正しい理解を持つことの大切さや地域での見守りなどについて話をさせていただきました。

また、益城中央小学校では、5年生を対象に授業の時間をいただき講座を行いました。実際に認知症の方と関わっておられる地域の介護施設の職員さんと一緒に、認知症とはどういう病気なのか、児童目線での紙芝居の話などを用いながら、認知症の方をより身近に感じていただけるように話をさせていただきました。児童の皆さんからは「認知症に限らず、いろいろな人を助ける人になりたい」との声も上がりました。



令和7年には65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています



認知症の正しい知識がやさしい見守りにつながります

ボランティア活動保険 ～更新される場合は忘れずに～

ボランティア活動保険とは、ボランティア活動中のさまざまな事故による「ケガ」や「損害賠償責任」を補償する保険です。

～対象となるボランティア活動～

自発的な意思により、他人や社会に貢献することを目的とし、無償かつ日本国内で行うボランティア活動。

～補償期間～

令和6年4月1日～令和7年3月31日

※途中加入の場合も、令和7年3月31日までの補償期間となります。

問 地域福祉課

☎096-214-5566

保険金の種類		補償プラン		
		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外		
地震・噴火・津波による死傷	×	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金（対人・対物共通）	5億円（限度額）		
年間保険料		350円	500円	

基本プラン 350円

天災・地震補償プラン
500円

社協情報

当協議会でやっているイベントや相談日等を掲載しています。詳細は、お気軽にお尋ねください。

◇認知症講演会

テレビにも多く出演されているカリスマ介護アドバイザーによる認知症の分かりやすく楽しい講演会です。気軽にご参加ください。

日時／3月23日(土) 14時から16時30分

場所／グランメッセ熊本 中会議室

内容／認知症の人の心に届く声のかけ方・接し方

講師／「元気がでる介護研究所」代表 高口光子 氏

申し込み／3月15日(金)

問／地域福祉課

☎096-214-5566



◇いきぬい〜会

在宅で介護をされている方のお話会で。気軽にお越しください。

日時／3月27日(水) 13時30分から

場所／復興まちづくりセンターにじいろ

問／地域福祉課

☎096-214-5566

◇もの忘れ相談室

認知症に関する悩みや不安の解決を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介する相談室を開設しています。

相談日／3月19日(火)

①13時30分から

②14時30分から

③15時30分から

場所／役場1階相談室

※事前予約制です。

問／地域福祉課

◇ひきこもり相談窓口

ひきこもりは様々な要因によって対人交流や社会的な参加の場が、長期にわたり少なくなっている状態のことです。長く続くとひきこもり状態から抜け出しにくくなる場合があります。

一人でも悩まず一緒に考えていきませんか。ご家族や知り合いの方からの相談もお受けしています。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

◇コミュニティソーシャルワーカー(CSW)

どこに相談したらよいか分からない悩みごとや困りごとを受け止め、支援機関との連携や制度・サービスを活用しながら困りごとの解決を目指す地域の身近な相談員です。

ご相談を包括的に受け止めてご本人やご家族と困りごとの解決に向けて一緒に考えていきます。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

◇シルバー人材センター入会説明会

健康維持・仲間づくり・社会貢献を目的として様々な年齢層の方々が活躍しています。今回、新年度に向けた説明会を開催します(今回入会された方には特典があります)。

日時／3月9日(土) 10時から11時30分

場所／保健福祉センター2階研修室

問／シルバー人材センター

☎096-289-6092

◇心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとから、土地や相続などの法律に関することまで相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

※予約不要(相談対応中の方はお待ちいただくことがありますので、あらかじめご了承ください)

日時／毎週水曜日

10時から12時、13時から15時

場所／役場1階相談室D

住所(益城町宮園702)

※相談員は左記の表をご覧ください。変更になる場合もあります。

問／在宅福祉課

☎096-214-5566

日程	専門相談員	相談員	
3月6日(水)	松尾英美 (司法書士)	折田豊生 (民生児童委員)	
3月13日(水)	松尾英美 (司法書士)	本田龍子 (人権擁護委員)	水上弘範 (民生児童委員)
3月20日(水)	祝日(春分の日)のためお休みです		
3月27日(水)	松尾 一 (行政相談委員)	大塚慶子 (消費者地域相談員)	河野啓子 (民生児童委員)

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

町内の各地域サロンでは、高齢者をはじめ地域の人たちが楽しく集まる空間づくりが盛んに行われています。また介護予防の取り組みや閉じこもりの防止、見守り、仲間づくり、社会参加を目的とした活動などを行っています。

櫛島サロン



場所／櫛島公民館／日時／毎月第2木曜日 13時30分

惣領3町内ニコニコサロン



場所／惣領3町内公民館／日時／毎月10日 10時

サロン下灰



場所／下寺中灰塚公民館／日時／毎月第3水曜日 10時

北向みゆきサロン



場所／北向公民館／日時／毎月25日 13時30分

地域を支えるふくしの輪

木山下辻団地ほっこり茶屋（認知症カフェ）

毎月第4火曜日にオープンしているほっこり茶屋で、今回は「災害食」づくりを体験しました。カセットコンロ等の器具と最小限の食料で災害時でも調理可能な料理を工夫して作りました。今回は、米を鍋で炊き、焼き鳥の缶詰を使用した親子丼、切り干し大根を水で戻したツナ缶と和えたサラダを作りました。

皆さん協力しながら作り「案外おいしいね」「今度家でも作ってみよう」などと話され満足な出来栄であったようです。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている活動を紹介します。



昼食に皆さんでおいしくいただきました

2024年

3月

No.312

発行 / 社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒 861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領 1 4 7 0
益城町保健福祉センター「はびねす」内
TEL /096-214-5566 FAX /096-214-5567
ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>

